

ちょっと待って！ それでももっと飼いたい？

～犬や猫の多頭飼育を始める前に～

この子も遊び相手がいる方が楽しいかしら？
この子の子供が見たいな…

ちょっと待って！
1頭飼うのと2頭以上飼う
のとは、全然違うよ！

京都動物愛護センター
マスコットキャラクター
京(きょう)ちゃん

1 手間や費用は何倍もかかります

飼っている犬や猫の数が増えると、食事、大量の糞尿の片づけ、散歩などの世話、首輪や引綱などのペット用品、ワクチン代などの医療費などが、単純に頭数に比例して増えるだけでなく、それ以上の費用や手間がかかることになります。

また、鳴き声や臭いなどで、近隣に迷惑がかからないよう、さらに配慮する必要があります。

1頭あたりの
生涯必要経費

猫…約150万円

犬…約250万円

※一般社団法人
ペットフード協会調べ
(令和5年全畜犬猫飼育実態調査資料より)

2 避妊去勢手術が必要になります (避妊去勢手術の補助金については裏面参照)

犬や猫の繁殖力はとても強く、親子きょうだいの間でも子供を作るため、放っておくと1組のオスとメスがあっという間に何十頭にも増えてしまいます。

避妊去勢手術は、同性同士でも無用な争いやストレスを防ぐという意味でとても重要です。

1頭のメス猫が・・・

1年後には20頭以上

2年後には80頭以上

3年後には2000頭以上

★メス猫は生後4～12ヶ月で子猫を産めるようになり、年に2～4回出産し、1回に4～8頭の子猫を産みます。
★犬も増える速度は違いますが同様です。メス犬は生後6～9ヶ月で子犬を産めるようになり、年に約2回出産し1回に5～10頭の子犬を産みます。

3 多頭飼育崩壊が起こることも…

飼い主が世話できる以上に犬や猫が増えてしまい、ついには世話ができなくなり破綻してしまう事例が発生し、大きな社会問題になっています。



☆ 避妊去勢手術に補助金はあるの？

(公社)京都市獣医師会会員の動物病院で実施する、飼い犬・飼い猫の避妊去勢手術に対し、1頭当たり 5,000 円を補助しています。(オス・メス共、京都市と(公社)京都市獣医師会から 2,500 円ずつの補助)

制度の詳細については、右記の2次元コードから、京都市のホームページを御確認ください。



助成制度について

☆ 犬猫の多頭飼育には届出が必要です

京都市では、「京都市動物との共生に向けたマナー等に関する条例」により、犬5頭以上、又は犬猫合わせて10頭以上を飼育又は保管することとなった場合の届出が義務付けられています。

※ 届出をしないと、1万円以下の過料の罰則に処されることがあります。

☆ 多頭飼育によって周辺の生活環境が損なわれている場合、飼い主に改善勧告・命令を行います。

命令に従わなかった場合は50万円以下の罰金に処せられます(動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年法律第105号)第25条第2項及び第3項、第46条の2号)。



こんな兆候がみられたら多頭飼育の危険信号

- ・犬や猫が清潔でない、手入れが十分でない
- ・犬や猫が健康でない
- ・家の中や外が散らかっている
- ・近隣との良好なコミュニケーションがない

危険信号に気づいたら早めに医療衛生センター・動物愛護センターに相談を！

飼い主の管理能力を超えた動物の飼育は、飼い主自身も、動物たちも、周りの人も不幸になる

京都動物愛護センター
マスコットキャラクター
都(みやこ)ちゃん



犬・猫についての
御相談は右記の
窓口へお問合せ
ください

- 医療衛生センター
075-746-7211 (北区、上京区、左京区、東山区)
075-746-7212 (中京区、下京区)
075-746-7213 (山科区、南区、伏見区)
075-746-7214 (右京区、西京区)
- 動物愛護センター- 075-671-0336 (※木曜休み)

○京都市では、人と動物が共生できるうるおいのある豊かな社会の実現に向け、犬猫の適正飼養の啓発等の動物愛護事業の財源に、皆様からの寄付金(京都市動物愛護推進基金)を活用させていただいています。



京都市
CITY OF KYOTO



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課
令和6年8月発行 京都市印刷物 第064395号

京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。